【令和８年度からのスクール・ポリシー】

千葉県立国分高等学校　スクール・ポリシー

育てたい生徒像

・自主自律の精神を身に付け、自ら考え、行動できる生徒を育てます。
・学校行事、特別活動（部活動や生徒会活動等）を充実させ、コミュニケーション能力や人間関係構築力、思いやりや感性を備えた生徒を育てます。
・自立した社会人としての資質・能力を身に付けるとともに、個性に応じて将来の進路を主体的に決定できる生徒を育てます。

「育成を目指す資質・能力に関する方針」

・自主自律の精神を身に付け、自ら考え、行動できる力
・他者に尊敬の念を抱いたり、ダイバーシティを尊重したりできる思いやりや感性
・自立した社会人として必要なマナーやコミュニケーション能力・人間関係構築力
・個性に応じて将来の進路を主体的に決定できる力

「教育課程の編成及び実施に関する方針」

「育成を目指す資質・能力に関する方針」を踏まえ、調和のとれた知育・徳育・体育の実践に向けた教育課程を編成します。

１　自己実現に向けた基礎学力の習得
２　自主・自律の精神涵養に向けた学校行事・特別活動等の充実
３　ＳＤＧｓの具現化に向けた地域連携の充実

具体的取組：

１　自己実現に向けた基礎学力の習得

⑴　１・２年次は基本的・基礎的な知識及び技能を身に付け、将来の進路決定に幅を持たせることができるような教育課程を編成します。
⑵　３年次は文系・文理系・理系に分かれ、選択科目を取り入れ、生徒一人一人の個性や適性・能力に合わせた進路選択を支える学習ができるような教育課程を編成します。
⑶　発表や話し合い活動、ＩＣＴを活用した授業により、「主体的・対話的で深い学び」を実現し、コミュニケーション能力や思考力・判断力・表現力等を育成します。
⑷　全生徒による校内英語スピーチコンテストを実施し、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。
⑸　放課後や休業中に進学課外を実施し、進路の実現に対応できる学力を育成します。

２　自主・自律の精神涵養に向けた学校行事・特別活動等の充実

⑴　梨香祭（文化の部・体育の部）を通じて、主体的に取り組む姿勢や他者と協働して学ぶ態度を身に付けます。
⑵　合唱祭や球技大会を通じて、クラスの仲間とお互いに協力し合って信頼関係を深めるといった好ましい人間関係構築力を身に付けます。
⑶　部活動の充実を通して、責任感や連帯感 を養うとともに、集団の中で切磋琢磨することにより、思いやりや感性を育てます。

３　ＳＤＧｓの具現化に向けた地域連携の充実

⑴　海外修学旅行等による海外の方との交流を実施し、異文化を理解したり、直接触れたりといった体験をすることにより、グローバル化の進展に対応できる態度を身に付けます。
⑵　地域の関係機関等と連携し、海外の方を講師とした講演等を実施し、多様性に柔軟に対応する態度を身に付けます。
⑶　地域の自治体や小中学校と連携し、各種行事への参加を通して、地域社会への参画意識の向上を図ります。

「入学者の受入れに関する方針 」

・「自主自律の精神の涵養」や「ＳＤＧｓの具現化」といった本校の特色を理解し、それらを踏まえた教育活動に主体的に取り組む意欲のある生徒
・学習活動に意欲的に取り組む強い意志を持っている生徒
・部活動や特別活動等の意義を理解し、引き続き活動し最後までやりとげる意思を持っている生徒

令和８年４月１日

参 考

【新旧対照表】

新	旧
３　ＳＤＧｓの具現化に向けた地域連携の充実 (1)　海外修学旅行等による海外の方との交流を実施し、異文化を理解したり、直接触れたりといった体験をすることにより、グローバル化の進展に対応できる態度を身に付けます。	**３　ＳＤＧｓの具現化に向けた地域連携の充実** (1)　海外修学旅行を実施し、異文化を理解したり、直接触れたりといった体験をすることにより、グローバル化の進展に対応できる態度を身に付けます。

【解説】

本校の目指すグローバルな人材育成に海外修学旅行は重要な位置にあり、修学旅行を計画する際は第一に海外修学旅行を検討することに変わりはありません。しかし、物価高騰、交通事情、世界情勢等により必ずしも海外修学旅行が実施できないことを想定し、一部修正しました。

また、海外修学旅行を実施しない場合においても、海外からの交流の受入れや在日外国人による講座などは積極的に行っていくものとしています。